

オペレーションズ・リサーチ誌 総目次

第41巻 1996年

〔特集〕

テクノロジー・マネジメント.....	1月号 (6~34ページ)	号	頁
児玉文雄	特集にあたって	1	6
児玉文雄	序説：何をマネージするのか？	1	7
高柳誠一, 亀岡秋男	コーポレート・テクノストック・モデル	1	13
有信睦弘	—企業における研究開発投資の算定と研究開発の生産性		
戸田光彦	テクノロジーマップによる研究開発支援システム	1	19
山本尚利	テクノロジー・マネジメントの日米比較	1	27
危機管理と対策.....	2月号 (66~99ページ)		
齋藤嘉博	特集にあたって	2	66
市川彰	リスク・マネジメントの概念と実務—リスクを正しく理解して適切な対策を—	2	67
和田正幸	阪神大震災に学ぶ—東京都の震災対策	2	74
井口武雄	大規模災害リスクへの対応	2	80
小笠原暁	災害の現場から	2	85
石川宏	情報通信ネットワークの危機管理	2	90
高校生のためのOR.....	3月号 (140~179ページ)		
若山邦紘	特集にあたって	3	140
松井知己, 松井泰子	偽金貨を探そう	3	141
枇々木規雄	アルバイト選択問題—確実に旅行に行くお金を貯めるためには？	3	145
森雅夫	掛け持ち受験と冗長化	3	149
高橋幸雄	ゲームの勝敗を確率する	3	153
逆瀬川浩孝	でたらめを利用する	3	158
若山邦紘	飛行機を遠くまで飛ばす話—昔のORのテキストから	3	162
大山達雄	生産計画のモデル	3	166
柳井浩	工場の位置と配達区域	3	170
栗田治	施設配置モデル—社会のための数学の例	3	174
田口東	交通経路の選択—個々の都合と全体の都合	3	178
巨大プロジェクト.....	4月号 (204~221ページ)		
柳井浩	特集にあたって	4	204
高森寛	国際公共財としてグローバル・ソフト・インフラストラクチャー —資本主義経済を支える複式簿記システムを例として—	4	207
山元順雄	世界公共投資基金構想	4	211
松田道雄	GIF的プロジェクトの研究事例 —水質源関連プロジェクトを例として—	4	216

知的生産性向上 5月号 (264~293ページ)		
山下 勝比拵	特集にあたって	5 264
矢 矧 晴一郎	目標達成の生産性向上—判断の改良とスピードアップのために—	5 265
小林 忠 嗣	個人/グループ/組織の知的生産性向上	5 271
岡 田 幹 雄	KI計画による知的生産性向上と活性化	5 277
行 本 明 説	仕事のOSとスペクトルー個人をベースにチーム、 組織を相似形で捉える生産性向上の新技法—	5 283
山下 勝比拵	情報技術と知的生産性向上	5 289
ユーザのための数理計画入門 6月号 (312~348ページ)		
茨 木 俊 秀	特集にあたって	6 312
茨 木 俊 秀	数理計画：問題解決への広き門	6 313
八 卷 直 一	非線形計画法を使う	6 320
今 野 浩	理財工学：ファイナンスと数理計画法	6 326
福 島 雅 夫	均衡モデル：相補性問題への招待	6 331
久 保 幹 雄	タダより安い数理計画入門	6 337
中 山 弘 隆	あれもこれもよくしたい多目的計画法	6 343
統計モデル選択 7月号 (366~391ページ)		
松 嶋 敏 泰	特集にあたって	7 366
松 嶋 敏 泰	統計モデル選択の概要	7 369
赤 池 弘 次	AICとMDLとBIC	7 375
山 西 健 司	確率的コンプレキシティと学習理論	7 379
関 庸 一	経営工学におけるモデル選択	7 387
論文・事例研究, 論文・研究レポート 8月号 (422~442ページ)		
逆瀬川 浩 孝	事例研究, 事例報告 大募集	8 422
ピーク電力の予測 9月号 (474~503ページ)		
長谷川 淳	特集にあたって	9 474
灰田武史, 武藤昭一	重回帰手法に基づいた最大需要予測支援システムの開発	9 476
川合 桂, 小野雅也	ニューラルネットワークを応用した電力需要予測システムの開発	9 481
荒家良作, 植木芳照	ニューロ・ファジィを用いた最大電力予測システムの開発	9 487
松井哲郎		
小野田 崇	翌日最大電力需要想定におけるニューラルネットワーク構成の最適化	9 493
田中英一, 長谷川淳	重回帰分析と階層型ニューラルネットワークによる翌日電力需要予測	9 499
伊藤正義		
権 藤 元	シンポジウムルポ	9 492
グループウェアとワークフロー10月号 (539~568ページ)		
飯島淳一, 堀内正博	特集にあたって—グループウェアを学ぶ—	10 539
佐 藤 慎 一	プライスウオーターハウスにおけるグループウェアの活用	10 543
松 井 啓 之	行政におけるグループウェア	10 549
財 部 忠 夫	ワークフローによる業務改善	10 555
堀内正博, 飯島淳一	ワークフロー管理システムの有効性について	10 559
オプション理論とその周辺11月号 (606~640ページ)		
古 川 浩 一	特集にあたって	11 606
飯 原 慶 雄	オプション評価の考え方	11 607
森 平 爽一郎	モンテカルロ法によるオプション価格決定	11 614

高橋正文	ワラント・転換社債評価の考え方	11	620
大槻聰幸, 竹澤伸哉	リアル・オプション 柔軟性評価への道	11	629
阿部正樹	オプション会計と情報開示	11	635
ゲーム理論の新たな展開と適用例 ……………12月号 (670~696ページ)			
武藤滋夫	特集にあたって	12	670
松井彰彦	進化論的ゲーム論—生物学を超えて	12	671
伊藤秀史	序列トーナメント理論による昇進パターンの分析例	12	677
大道典子, 岡田章	職場における人員配置問題—マッチング・ゲーム理論の適用例—	12	683
武藤滋夫	投票による決定制度とシャープレイシュービック指数	12	691

〔トップの視点〕

村手光彦 (名鉄交通株)	目標の単純化	1	4
森正勝 (アンダーセンコンサルティング)	21世紀へ向けて —情報インフラ整備の必要性—	2	64
眞殿宏 (東燃システムプラザ株)	経営的視点からみた情報技術	3	138
春日正好 (日本ナレッジインダストリー株)	私の休日・・・街角ウォッチング	4	202
川崎弘 (東京電力株)	内製化と情報技術	5	262
小長啓一 (アラビア石油株)	湾岸諸国との相互依存関係の強化	6	310
原禮之助 (セイコー電子工業株)	国際化の課題	7	364
矢橋有彦 (石川島播磨重工業株)	情報化に思う	8	420
松室武仁夫 (第一火災海上保険(相))	正統と異端	9	472
米里恕 (社)日本証券投資顧問業協会)	高齢化社会と年金適用	10	536
石橋博良 (株)ウェザーニューズ)	“秋の空”を味方につけよう	11	604
織畑基一 (ブーズ・アレン&ハミルトン, インク)	学会はもっと「オープン」になろう	12	668

〔論文・事例研究〕

山重裕之, 柳井浩	バングラデッシュの洪水に関する微分方程式モデル	4	222
伊藤弦, 柳井浩	ダム建設の最適位置と最適容量	4	228
相沢健実, 河野高洋	生産・輸送計画モデルとその感度分析情報の戦略的利用	8	423
森雅夫			
久保幹雄, 毛利裕昭	配送計画支援システムMETROとその適用事例	8	429

〔論文・研究レポート〕

池上敦子, 丹羽明 大倉元宏	我が国におけるナース・スケジューリング問題	8	436
-------------------	-----------------------	---	-----

〔論文・総合報告〕

高木英明	ポーリングモデル：巡回サービス多重待ち行列	2	108
------	-----------------------	---	-----

〔入門講座〕

高橋幸雄	やさしい待ち行列 (3) ランダムネスと待ち時間	1	35
高橋幸雄	やさしい待ち行列 (4) ネットワークとコントロール	2	100
高橋敬隆, 高橋幸雄 牧本直樹	やさしい待ち行列 (補遺) 待ち行列の本	2	106

〔教養講座〕

山口 俊 和	多様化時代の数理計画法 第1回	目標計画法	7	398
山口 俊 和	多様化時代の数理計画法 第2回	目標ベクトル法, 多目的線形計画法, フレキシブル計画法	8	443
石井 博 昭	多様化時代の数理計画法 第3回	確率計画法	9	504
乾 口 雅 弘	多様化時代の数理計画法 第4回	可能性計画法	10	569
乾 口 雅 弘	多様化時代の数理計画法 第5回	確率計画法 VS. 可能性計画法	11	641
石井 博 昭	多様化時代の数理計画法 第6回	これからの展望	12	697

〔解 説〕

磯 部 俊 吉	郵便システムにおけるORの適用分野	7	392
今 野 浩	迷走するソフトウェア特許	12	700

〔事例紹介〕

山 地 哲 也	PDPC法による海難分析—音戸瀬戸を対象として	11	646
---------	-------------------------	----	-----

〔私のORライフ〕

森 口 繁 一	OR遍歴点描	2	119
小 野 勝 次	実際家のためのOR	3	180
近 藤 次 郎	マルケからKプロジェクトへ	4	236
國 澤 清 典	ORにおけるエントロピー	11	652
森 村 英 典	“第2世代”のOR	12	706

〔学生論文賞受賞論文要約〕

岩 崎 誠 司	税関事後調査部門における立入輸入者選定モデルの構築に関する研究	1	48
中 村 伸 也	最終ダブルオファー仲裁の均衡戦略について	1	50
山 下 信 雄	Equivalent Differentiable Unconstrained Optimization for Complementarity Problems	1	52
井 関 一 隆	ビル間高架連絡通路の最適配置	12	714
蔵 杉 俊 康	Data Analysis and Modeling of ATM Coded Video Traffic with Scene Changes	12	716
佐々木 淳	AGVシステムの理論的解析	12	718
西 本 和 博	海難事故件数の統計モデルと巡視船の配備運用の最適化に関する研究	12	720

〔書 評〕

山 上 伸	『最適化ハンドブック』	4	240
関 口 恭 毅	『Visualization and Optimization』	4	241
忍 田 和 良	『経営革新と産業ネットワーク』	5	299
玉 井 哲 雄	『カーマーカー特許とソフトウェア』	6	355
浅 野 孝 夫	『離散構造とアルゴリズムIV』	7	403
高 井 英 造	『数理計画モデルの作成方法』	9	512

〔情報の窓〕

第30回SSORを振り返って	1	42
COSTA「組合せ最適化」の紹介	1	44
KSMAP「OR若手の会」の紹介	1	46
第7回RAMPシンポジウムルポ	2	124
日本応用数理学会・数理ファイナンス研究部会の紹介	2	126
第11回FMESシンポジウムルポ	2	127
1995年度秋季研究発表会ルポ	3	182
「高校生のためのOR」シンポジウム報告	5	294
情報通信ネットワークに関する性能評価モデルの総合的研究	7	406
CALL FOR PAPERS	8	463
AIS (国際情報システム学会)	9	510
平成8年度春季研究発表会ルポ	10	575
第35回シンポジウムルポ	10	578
研究集会「線形行列不等式・半正定値計画法」ルポ	10	579

〔ニュース等〕

日本学術会議だより No.39	1	54
学会だより	1	56
学会だより	2	130
論文誌掲載論文概要	3	187
学会だより	3	192
ミニミニOR	4	235
学会だより	4	244
学会だより	5	300
論文誌掲載論文概要	6	349
学会だより	6	356
平成8年度通常総会議事録	7	410
学会だより	7	411
会告：OR学会創立40周年記念事業計画趣意書	8	452
平成8年度通常総会議事案	8	454
平成8年度支部総会報告(I)	8	463
学会だより	8	466
論文誌掲載論文概要	9	514
平成8年度支部総会報告(II)	9	520
学会だより	9	523
日本OR学会賞	9	530
学会だより	10	581
新フェローの紹介	10	596
第14回日本OR学会学生論文賞	11	657
学会だより	11	661
論文誌掲載論文概要	12	726
学会だより	12	729

〔その他〕

梅 沢 豊	洋々たるORの前途	1	2
村 井 勉	OR学会会長退任の挨拶	7	362
刀 根 薫	OR学会会長就任の挨拶	7	363
森 村 英 典	河田龍夫先生を悼む	10	538
御園生 善 尚	OR 普及の今昔	12	710
矢 部 眞	普及賞受賞にあたって	12	712

〔研究部会報告〕

1	41	2	128	3	190	4	242	5	296	6	352
7	408	8	450	9	518	10	600	11	656	12	724

〔会合記録〕

1	61	2	127	3	191	4	243	5	297	7	409
8	449	9	517	10	580	11	656	12	725		